湘南 いつでもおいでよ！藤沢・湘南江の島

ふじさわ観光通信

2015年 冬号 vol.13

公益社団法人 藤沢市観光協会会報／発行：公益社団法人 藤沢市観光協会／発行人：福島 勇
〒251-0035 藤沢市片瀬海岸 2-20-13 ／☎：0466-22-4141 ／ FAX：0466-28-4166

http://www.fujisawa-kanko.jp/ 藤沢市 観光 検索

会員紹介コーナー No.11 いらっしゃい！ Fujisawa City Tourist Association

公益社団法人藤沢市観光協会の会員の皆さまのご紹介コーナーです。

寶月（ほうげつ）

代表取締役 宇田川 英男氏
（宇田川貝細工株式会社）
藤沢市江の島１－３－１８ ☎0466-22-6802

貝の品揃えが素晴らしいお土産屋さん

江の島弁天橋を渡ってすぐ、青銅の鳥居手前にある『寶月』は、昭和3年から営業を続ける老舗お土産屋さんだ。元々はおまんじゅう屋さんと貝細工製造・販売を手掛けていたが、戦後は土産物店に特化したという。2代目代表取締役の宇田川英男さんは来年90歳になる。土産店だが、貝の品揃えはマニアにとっては垂涎もの。宇田川さんの専門知識がいきている。

「元気の素はお店になるべく立ち、何でも食べることかな」。お話ぶりも立ち姿も実にお元気だ。優しい温厚なお顔が印象的。江の島振興連絡協議会を立ち上げたり、江島神社の総代を今も務めるなど、地域に貢献している。江の島に生まれ育ち、島を愛する宇田川さんは江の島の生き字引だ。

宝月 江の島 検索

有限会社 玉屋本店

代表取締役 依藤 光雄氏
藤沢市片瀬海岸１－９－１０
☎0466-22-4057

伝統を守り、羊羹一筋！

羊羹の玉屋本店は江ノ電開通と同じ明治45年に開業。元力士だった創業者が『江の島詣で』のお土産にと始めた。名物のり羊羹は神奈川県指定銘菓としても有名。料理記者の故・岸朝子著「全国五つ星の手みやげ」でも推奨されている。また歴史を感じる風格ある店の建物は2012年「ふじさわ景観まちづくり賞」を受賞。3代目依藤さんはこの道一筋、約60年。現在、すばな通り商店街、町内会、老人会と3つの会長を務めている。原材料は、北海道産の小豆を使い、寒天、砂糖など国内産にこだわる。「本栗羊羹、大納言なども好評です。味は時代によって微妙に変えているんですよ」。およそ一世紀、守り続けられた味は、藤沢江の島の味のひとつだ。

玉屋羊羹 検索

株式会社 紀伊国屋旅館

支配人 近藤 和仁氏
藤沢市片瀬海岸１－１３－１６
☎0466-22-4247

団体、研修の皆様もお気軽に！

片瀬江ノ島駅から、すばな通りへ3分の好立地に紀伊国屋旅館はある。近藤さんは150年続く歴史ある旅館の5代目。元々はサラリーマンだったが30代前半に家業の紀伊国屋旅館の経営を引き継いだ。江の島片瀬周辺の宿泊施設7軒からなる『江の島片瀬旅館組合』の組合長も務めている。いち早く自社WEBサイトを開設、宿泊予約サイトと提携したといい、今ではお客様の多くがネット予約からだという。近藤さんの代になってから、若者、ファミリー層をターゲットとした『ほてる彩夏（さいか）』『ほてる汐彩（しおさい）』を片瀬江ノ島駅から5分の場所に次々とオープンさせた。「朝食の焼きたてのパンはおいしい」とホテル評価サイトの評判は良い。「観光だけでなく、研修や合宿でのご利用もお気軽にご相談下さい」と近藤支配人。

紀伊国屋旅館 検索

ホテル法華クラブ湘南・藤沢

（株式会社 法華倶楽部）
支配人 加藤 肇氏
藤沢市鵠沼石上１－６－１ ☎0466-27-6101

恵まれた立地で心を尽くしたおもてなし

藤沢駅に近く立地の良い『ホテル法華クラブ湘南・藤沢』。周りには飲食店も多く、江の島・鎌倉へのアクセスも良い。大浴場もあるので、ビジネスに観光に人気だ。その有利さに甘んじることなく「心を尽くす」という法華倶楽部のモットーを守り、32年の歴史を誇る。時代に合わせたリニューアルに努め、客室には健康グッズを置いたり、ロビーにアロマを香らせるなど女性に嬉しいサービスも。

北海道出身で10月に着任したばかりの加藤支配人は、子どもの頃、藤沢で乗った江ノ電が印象深いという。常連様を大切にし、ビジネスや催事の利用者にも手厚い。全国16店舗のうち10店舗を歴任してきた笑顔の優しい辣腕ホテルマンは、オリンピック後まで見据え、指揮をとる。

法華クラブ藤沢 検索

多摩大学と観光連携
インバウンドに力

藤沢市 ＆（公社）藤沢市観光協会

藤沢市観光協会会長 **二見幸雄** 氏 × 多摩大学学長 **寺島実郎** 氏 × 藤沢市長 **鈴木恒夫** 氏

11月4日㈬、藤沢商工会館ミナパークで、藤沢市、多摩大学、（公社）藤沢市観光協会の三者による観光連携等協力協定が結ばれました。これは、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据え、藤沢市の観光発展のため、三者が連携し協力を深めるためのものです。協定調印後、寺島学長と鈴木市長、二見会長との座談会が行われました。

調印が終わって

鈴木「寺島先生のお力をお借りできることになり、頼もしい限りです。お互いに良いところを出し合い、情報共有できたらと思っています」

二見「協定が結ばれ、こんなにうれしく心強いことはありません。大変興奮しています」

寺島「藤沢にある多摩大学湘南キャンパスにはグローバルスタディーズ学部（SGS）があります。2020年の東京オリンピックの時に藤沢にセーリング競技が来るというのは大きなチャンスだと思っています。アメリカのコーネル大学には『ホスピタリティ・マネジメント』、すなわち観光に欠かせない『おもてなし』を教える学科があります。コーネル大学のような明確な目的を持った大学として、地域貢献できる優秀な人材を輩出していきたいと思っています」

二見「そういうことを聞くと、大いに期待してしまいますね（笑）」

藤沢市長 鈴木恒夫 氏

1950年藤沢生まれ。県立平塚江南高等学校、早稲田大学卒業。藤沢市議会議員、神奈川県議会議員を経て2012年より第20代藤沢市長。

藤沢市観光協会会長 二見幸雄 氏

1937年、藤沢市江の島生まれ。湘南学園高等学校、青山大学院卒業。2003年より第7代藤沢市観光協会会長。

多摩大学学長 寺島実郎 氏

1947年北海道生まれ。一般財団法人日本総合研究所理事長。総務省・文部科学省・国土交通省・経済産業省など各種委員多数。近著に『新・観光立国論 ― モノづくり国家を超えて』（NHK出版）

寺島「人材育成に加え、多摩キャンパスには経営情報学部もありますので将来を見据え、スマホアプリの開発による多言語化対応も進めていきたいと思います」

藤沢の歴史ツーリズム

二見「江の島は歴史があって面白いんですよ。例えば、源頼朝が寄贈した鳥居があります。江の島を描いた浮世絵も多数あり、その江の島を見たいという熱烈なファンも海外にはいます」

寺島「観光には『物語』が必要です。遊行寺、江の島それぞれに歴史があり、藤沢には天領地だったDNAもあります。江戸時代、長崎の出島にあったオランダ商館長は江戸参府に127回行っています。当然、藤沢宿を通って行く訳で、オランダ商館と藤沢宿との関係を掘り下げても面白いですね。躍動感ある歴史ツーリズムにより『人的交流』や『移動』が起こるのです。そういう意味でも藤沢には歴史のポテンシャルを感じます」

鈴木「この12月中旬まで、遊行寺宝物館で『国宝 一遍聖絵』展が開催されていて大変な人気です。お正月の箱根駅伝も『遊行寺の坂』が有名です。こういったものも観光資源になるのではないでしょうか」

いつまでも住みたいまち藤沢

鈴木「藤沢の良いところは、海や歴史だけではありません。辻堂にある『湘南ロボケアセンター』にはWHOの視察で外国の方がたくさん来られています。また『ものづくり企業』や大きな総合病院もあります。産業ツーリズム、医療ツーリズムも良いのではないでしょうか」

二見「北部には豊かな自然もあり、新鮮な野菜や果物などでのおもてなしもできます。藤沢全域の観光を考えていきたいですね」

寺島「圏央道が10月末に東北自動車道とつながりました。今までは東京を通っていた物流や人の流れが大きく変わり、藤沢市を含め神奈川県の西部地域は大きく発展すると思います。

日本は異次元の高齢化社会を迎えようとしています。藤沢には、『Fujisawaサスティナブル・スマートタウン（SST）』という先進的な街づくりも始まっています。高齢化にも対応できるとなれば、海外からも視察が来ます」

鈴木「観光や産業の発展による元気な都市・藤沢、そしていつまでも住み続けたいまち藤沢にしていきたいものです」

寺島・鈴木・二見「是非、力を合わせ実現していきましょう！」

寺島実郎学長シンポジウム
グローバル化する観光産業の人材育成と活用Ⅳ

新たなる視界からの観光戦略 ～藤沢の役割～

参加費無料

藤沢市、多摩大学、藤沢市観光協会との観光連携等協力協定締結が行われました。2020年オリンピック・パラリンピックに向けての多摩大学グローバルスタディーズ学部（湘南キャンパス：藤沢市円行）の取り組みや構想をご紹介します。

日　時／2015年12月10日㈭18:30～20:30
会　場／藤沢商工会館ミナパーク
宛　先／多摩大学湘南キャンパス「シンポジウム」係
申込み／☎0466-82-4141・FAX0466-82-5070
メールsgs-fun@gr.tama.ac.jp
住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記
締め切り／12月4日㈮

蕎麦打ち体験 参加者募集中！

■開催日：毎週金曜日10時～／13時30分～
定員　午前の部10名／午後の部8名
■参加費：1,500円
（江の島サムエル・コッキング苑入苑料200円別途）
■持ち物：エプロン、三角巾、持ち帰りそば用容器
■申込先：藤沢市観光協会 ☎0466-55-4141
（平日の8時30分～17時）

編集後記

『ふじさわ観光通信』の取材をすればするほど、知れば知るほど、藤沢の奥深さに未来の明るさに触れます。藤沢って、本当に良い処です。

編集企画 ㈱ふじさわびと
印　刷 ㈱さんこうどう

新春藤沢・江の島歴史散策

藤沢七福神めぐり

平成28年1月7日㈭～1月31日㈰まで

参加用紙配布場所

◆小田急電鉄各駅◆江ノ島電鉄（藤沢駅・江ノ島駅・鎌倉駅）◆湘南モノレール（大船駅・湘南江の島駅）◆藤沢七福神各神社・寺院◆藤沢市内市民センター・公民館◆藤沢市観光課◆湘南FUJISAWAコンシェルジュ◆藤沢市観光センター◆片瀬江の島観光案内所

完歩された方

開運干支暦手拭を1枚100円で販売（数量限定）
※オリジナル色紙（400円）を購入して完歩の場合、無料（お一人様1枚）

●「開運干支暦手拭」販売場所
①藤沢市観光センター
②片瀬江の島観光案内所
③藤沢市役所観光課（平日のみ）
④湘南FUJISAWAコンシェルジュ藤沢駅2階（土・日・祝日のみ）

販売時間／9:00～17:00
主催：（公社）藤沢市観光協会 ☎0466（22）4141

▲開運干支暦手拭　オリジナル色紙（1部400円）▶

2016 1月

江の島ウィンターチューリップ

湘南の暖かな冬に咲く 2万本のチューリップ

江の島サムエル・コッキング苑では、2万本のチューリップが一斉に花を咲かせます。一ヶ月以上も素敵な色を見せてくれ、夜にはライトアップされたチューリップと会場を埋め尽くすイルミネーションの競演をお楽しみいただけます。

会場：江の島サムエル・コッキング苑

2016 2月 2月6日㈯～14日㈰

バレンタインアイランド江の島

ファンタジックな光の新世界

湘南の宝石のラストを飾る光のアートイベント。ミラーボールの光が織りなす輝線が会場中を飛び交い、ライトバルーンの光が揺らめく幻想空間は、まさに壮大でファンタジックな光の新世界です。

会場：江の島シーキャンドル／江の島サムエル・コッキング苑／亀ヶ岡広場／中津宮広場／恋人の丘（龍恋の鐘）

関東三大イルミネーション認定 湘南の宝石 Enoshima

※江の島サムエル・コッキング苑と江の島シーキャンドルの営業時間は9:00～20:00（最終入場19:30／延長営業日あり。web参照）
※●江の島サムエル・コッキング苑入苑料：大人200円／小人100円●江の島シーキャンドル昇塔料：大人300円／小人150円
※屋外で実施するイベントは雨天・荒天・強風により、延期もしくは中止になる場合があります。

主催：湘南の宝石実行委員会　http://www.enoshima-seacandle.jp
イベントに関するお問合せ：江ノ島電鉄株式会社☎0466（24）2715（平日9:00～17:30）
藤沢市観光センター☎0466（22）4141（8:30～17:00）